

事業所名

こどもデイサービスひびキッズ・スマイル

支援プログラム

作成日

8年

3月

30日

法人（事業所）理念	様々な価値観を持つ人たちが、お互いの生活を尊重しながら、共に支えあう暮らし作りに寄与します。		
支援方針	1. 運動活動・療育 2. 身辺自立 3. SST 工作 ビジントレーニング 4. コミュニケーション能力の向上の4本柱を中心に一人ひとりのニーズに寄り添った支援を目指します。		
営業時間	9時	30分から	18時30分まで
	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	登所時に手洗い・うがいを行ってもらい、健康チェックや体調の確認を行います。また、身辺自立を目指してスケジュールを明確にし、ルールやマナーを身につけられるように支援していきます。 整理整頓を行い、お友達と楽しく過ごせる場所の提供をします。	
	運動・感覚	運動活動への参加や、室内遊具（ボルダリング・スイング・ターザンロープ・はしご・トランポリン）などを使って遊ぶことで、体幹を身につけられるように支援します。また、津福公園にて身体を動かして過ごします。	
	認知・行動	ホワイトボードのタイムスケジュールを見て、自ら行動できるように習慣づけたり、時計の学習や時間感覚を身につけられるように支援します。 室内のカレンダーや壁面製作などに工夫を凝らし、季節感を感じられるように環境設定を行います。	
	言語 コミュニケーション	言語聴覚士による集団及び個別訓練を行うことで、言葉でのコミュニケーション能力を向上させ、自分の気持ちの表現が少しでも上手になることで、子ども同士のコミュニケーションやスタッフとの意思疎通の向上に繋がるように支援します。	
	人間関係 社会性	学校・学年・性別がそれぞれ違う子どもたちの集まりとなる中で、それぞれの特性に配慮しつつ、より良い人間関係が築けるようなソーシャルスキルの獲得に向けた療育支援を行います。	
家族支援	自宅を訪問、または事業所において個別相談への対応を行います。	移行支援	担当者会議を行い、利用者、保護者、各事業所、学校、医療機関等と連携し、情報提供を行います。
地域支援・地域連携	系列の高齢者施設への訪問や、系列の放課後等デイサービスとのイベントを通して、交流や連携を図ります。	職員の質の向上	事業所内研修や外部研修に参加し、専門的な知識を持ったスタッフを育てると共に、各自が学びの意識を持って研鑽できるように努めます。
主な行事等	4月；お花見・ウェルカムイベント 5月；こどもの日 7・8月；夏休みの実体験学習や夏祭り 10月；ハロウィンイベント・芋掘り 11月；高齢者施設交流会・紅葉狩り 12月；クリスマス会 1月；初詣・お正月遊び 2月；寒梅会・豆まき 3月；ひな祭り その他、各月でクッキング、お出かけ、工作、言語聴覚士による歯磨き指導、各自のお誕生日会		